

広 報 資 料

(市 政 ， 経 済 同 時)

平 成 1 7 年 4 月 2 7 日

京 都 市 産 業 観 光 局

(担 当 : 商 工 部 経 済 企 画 課 TEL 075-222-3334)

(財) 京 都 市 中 小 企 業 支 援 セ ン タ ー

(担 当 : 経 営 支 援 部 TEL 075-211-9311)

設 備 投 資 計 画 に つ い て

(第 7 4 回 京 都 市 中 小 企 業 経 営 動 向 実 態 調 査 附 帯 調 査)

市 内 中 小 企 業 の 経 営 実 態 ， 経 営 動 向 な ど を 把 握 す る た め ， 四 半 期 ご と に 郵 送 に よ る アン ケ ー ト 調 査 と し て 実 施 し て い ま す 「 京 都 市 中 小 企 業 経 営 動 向 実 態 調 査 」 の 「 附 帯 調 査 」 (平 成 1 7 年 度 の 設 備 投 資 計 画 動 向) の 結 果 が ま と ま り ま し た の で 報 告 し ま す 。

京 都 市 中 小 企 業 経 営 動 向 実 態 調 査 概 要

- ・ 調査目的 京都市域中小企業の経営実態を把握し，経済行政に反映させる
- ・ 調査時点 平成 17 年 3 月
- ・ 調査方法 郵送アンケート
- ・ 回収状況 製造業 382 社，非製造業 418 社，計 800 社に対しアンケートを送付。540 社が回答。
(回収率 67.5%)

業 種 別 回 答 企 業 数 (%)

| 項 目 | 企 業 数 (構 成 比) | 項 目 | 企 業 数 (構 成 比) |
|---------|-----------------|---------|-----------------|
| 製造業 | 249 (46.1) | 非製造業 | 291 (53.9) |
| 西陣 | 28 (5.2) | 卸売 | 69 (12.8) |
| 染色 | 33 (6.1) | 小売 | 74 (13.7) |
| 印刷 | 28 (5.2) | 情報通信業 | 24 (4.4) |
| 窯業 | 26 (4.8) | 飲食店，宿泊業 | 29 (5.4) |
| 化学 | 20 (3.7) | サービス | 55 (10.2) |
| 金属 | 22 (4.1) | 建設 | 40 (7.4) |
| 機械 | 27 (5.0) | 不明 | 0 (0.0) |
| その他の製造業 | 65 (12.0) | 合 計 | 540 (100.0) |

➤ 中 小 企 業 の 定 義

中 小 企 業 基 本 法 に 基 づ き ， 業 種 別 に 以 下 の と お り に 設 定 し て い る 。

| 業 種 | 従 業 員 規 模 / 資 本 金 規 模 |
|--|-----------------------------|
| 製造業，その他の業種 | 300 人 以 下 又 は 3 億 円 以 下 |
| 卸売 | 100 人 以 下 又 は 1 億 円 以 下 |
| 小売 | 50 人 以 下 又 は 5,000 万 円 以 下 |
| サービス (情 報 通 信 業 ， 飲 食 店 ， 宿 泊 業 を 含 む) | 100 人 以 下 又 は 5,000 万 円 以 下 |

こ の 広 報 資 料 の 概 要 に つ い て は ， イン タ ー ネ ッ ト ホ ー ム ペ ー ジ で も 御 覧 い た だ け ま す 。

URL <http://www.kyoto-sien.or.jp/okibari/index3.html>

調査結果概要（この附帯調査は、当該年の設備投資計画について、

毎年同時期に、同様の質問項目で行っているものです。）

景気の“踊り場”傾向を反映し、「計画がある」、「検討中」の合計比率は、やや減少
「省力化・合理化」につながる投資が、伸び率最大

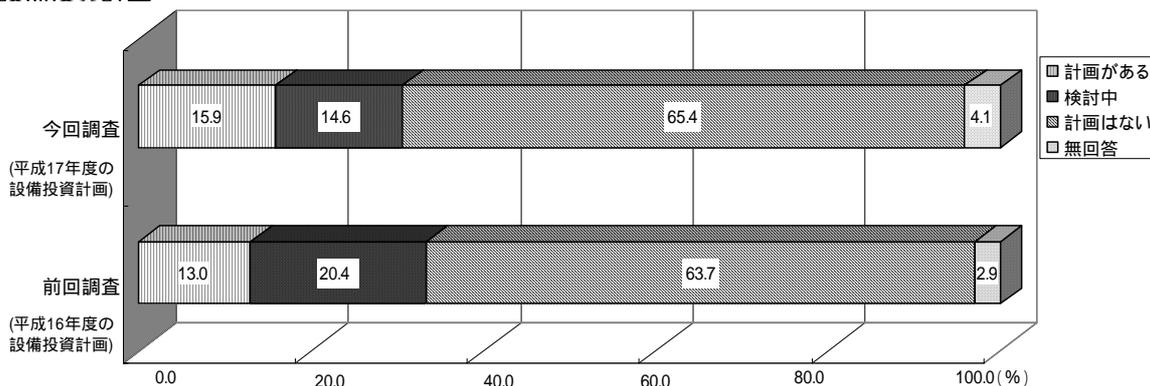
1. 平成 17 年の設備投資計画

「計画がある」、「検討中」を合わせた企業の比率がやや減少

平成 17 年の設備投資計画についてたずねたところ、「計画がある」が 15.9%、「検討中」が 14.6%となり、合計で 30.5%となった。合計では前回比 2.9 ポイントの減少となったが、「計画がある」に限ると、前回比 2.9 ポイント上昇となった。「コーティング設備の導入を計画中」（右京区 / その他の製造業）、「生産工程の自動化ラインを新設」（山科区 / 電機）と、競合激化のなか、他社との差別化を図り、勝ち抜くための設備投資計画の声が聞かれる。

一方、「計画はない」は 65.4%となり、前回比 1.7 ポイントの上昇となった。「消費者の購買意欲が上昇するまでは我慢」（東山区 / 窯業）、「現段階では状況が悪いので、設備にお金をかけられない」（上京区 / サービス）など設備投資のタイミングを見計らう声が聞かれる。原油価格の再高騰に伴う内外需への不安や、個人消費の伸び悩みが、企業の設備投資意欲を削ぐ一因となっている。

・設備投資計画



業種別に見ると、「計画がある」と「検討中」の合計比率が最も高い業種は情報通信業（58.3%）で、以下化学（50.0%）、飲食店、宿泊業（48.3%）の順となった。「ソフト開発用の設備増強を考えている」（上京区／情報通信業）と、受注増に対応した設備投資のほか、「既存設備の老朽化のため、新規更新を予定」（伏見区／化学）と、見通しの明るさを受け、先送りしていた設備の更新に踏み切る企業もある。

一方、「計画はない」の比率が最も高かった業種は、西陣（85.7%）で、以下サービス（74.5%）、小売（73.0%）の順となった。「先が読めないため、計画が立てられない」（上京区／西陣）、「得意先の予算不足で、注文が減少している」（下京区／サービス）と、先行き不安と売り上げの低迷が設備投資意欲の減退につながっている。

従業員規模別にみると、「計画がある」と「検討中」の合計比率が高い規模は50～99人（57.7%）、100人以上（56.3%）、20～29人（45.5%）であり、「計画はない」の比率が最も高い規模は、0～4人（81.1%）であった。従業員規模の大きい企業ほど、設備投資意欲が高いことがうかがえる。

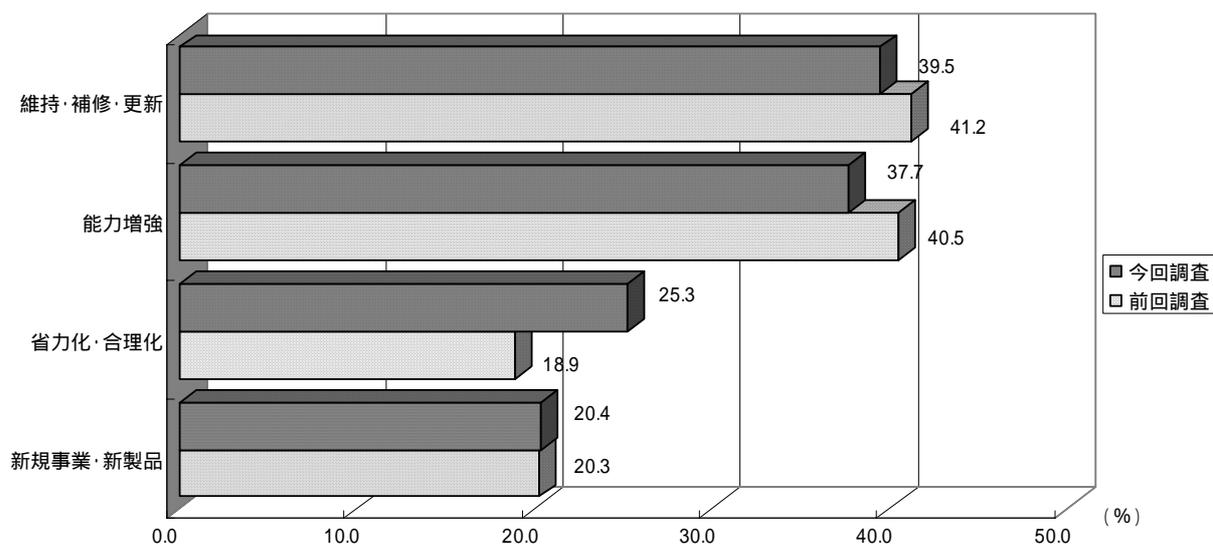
2. 設備投資の目的

「維持・補修・更新」,「能力増強」の比率がやや減少し,「省力化・合理化」の比率が増加

「計画がある」,「検討中」と回答した企業に,その目的についてたずねたところ,「維持・補修・更新」の比率が最も高く39.5%,次いで「能力増強」の37.7%,「省力化・合理化」の25.3%の順となった。「能力増強」と回答した企業では,「インターネットに関する設備投資を計画」(伏見区/寝具),「店舗の新設を計画中」(下京区/食品)など,営業力の強化を目的とした設備投資の声が聞かれる。

一方,「新規ラインの自動化」(伏見区/化学),「在庫や販売金額を把握するための設備投資」(中京区/小売)など,現場負荷の減少や,経費削減を目的とする省力化・合理化につながる設備投資が増加している。ほとんどの業界で年々競争が激化する中,経営者にとってコストダウンは永遠のテーマであり,素材価格が高騰する昨今の業況を反映して,今回調査では伸び率が最大となった。

・設備投資の目的(抜粋)



調査結果詳細

| | |
|------------------------|----|
| 1. 設備投資計画の有無 | 6 |
| 2. 設備投資の目的 | 8 |
| 3. 設備投資額の対前年度伸び率 | 11 |
| 4. 設備投資計画時期 | 14 |

注記：各項の表について

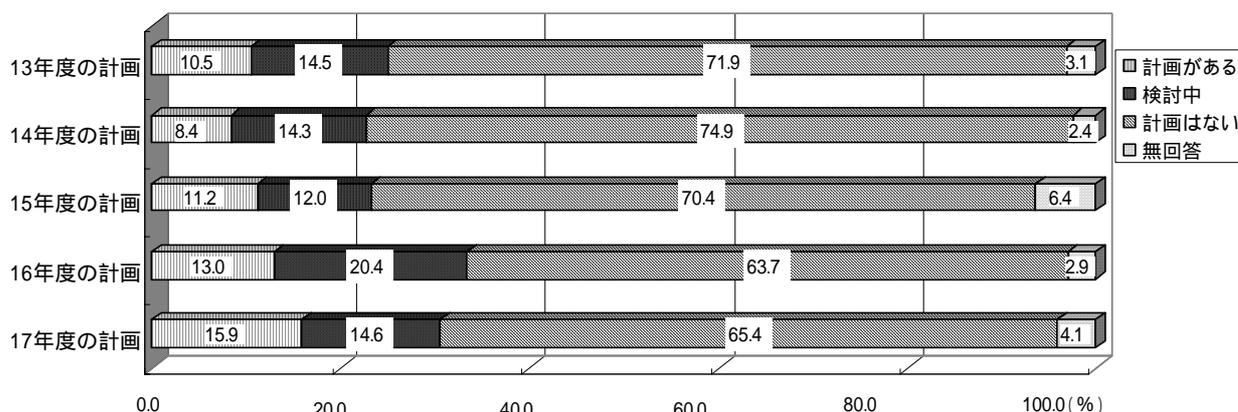
- ・ 網掛けは、各選択肢のなかで最も比率が高い選択肢を示す。
- ・ 「観光関連企業」とは、観光関係の売上げが25%以上の企業群を示す。

1 設備投資計画の有無

(1) 全体

平成 17 年の設備投資計画は、「計画がある」と回答した企業は 15.9%と、前回比 2.9 ポイント上昇した。「検討中」と回答した企業は 14.6%で、前回比 5.8 ポイントの減少となった。また、「計画はない」と回答した企業は 65.4%で、前年比 1.7 ポイント上昇した。(図 1)

・図 1.設備投資計画の有無について



(2) 業種別

業種別にみると、全業種で「計画はない」の比率が高くなった。そのような中、「計画がある」と回答した比率が最も高い業種は金属（36.4%）で、以下機械（33.3%）、化学（30.0%）の順となり、製造業において設備投資を計画している企業が多いことが分かる。「工場の移転を計画している」(南区/金属)との声もある。

なお、非製造業で「計画がある」と回答した比率が高い業種は情報通信業（25.0%）で、以下飲食店、宿泊業（20.7%）、建設（15.0%）の順となった。「プログラムの開発設備に、億単位の設備投資を計画」(下京区/情報通信業)と、大規模な投資を計画しているところもある。

観光関連企業では「計画がある」と回答した企業は 20.8%となった。(表 1)

・表 1. 平成 17 年度の設備投資計画 (業種別)

| | 全体 | 製造業 | | | | | | | | | 非製造業 | | | | | | | 観光 |
|---------|--------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------------|-------------|-------------|------------|-------------|-------------|-------------|--------------|-------------|
| | | 西陣 | 染色 | 印刷 | 窯業 | 化学 | 金属 | 機械 | その他の製造業 | 計 | 卸売 | 小売 | 情報通信業 | 飲食店、宿泊業 | サービス | 建設 | 計 | |
| 計画がある | 86 15.9% | 3 10.7% | 4 12.1% | 4 14.3% | 5 19.2% | 6 30.0% | 8 36.4% | 9 33.3% | 14 21.5% | 53 21.3% | 6 8.7% | 6 8.1% | 6 25.0% | 6 20.7% | 3 5.5% | 6 15.0% | 33 11.3% | 10 20.8% |
| 検討中 | 79 14.6% | 0 0.0% | 5 15.2% | 8 28.6% | 3 11.5% | 4 20.0% | 2 9.1% | 4 14.8% | 6 9.2% | 32 12.9% | 11 15.9% | 8 10.8% | 8 33.3% | 8 27.6% | 8 14.5% | 4 10.0% | 47 16.2% | 9 18.8% |
| 計画はない | 353 65.4% | 24 85.7% | 24 72.7% | 15 53.6% | 17 65.4% | 10 50.0% | 11 50.0% | 14 51.9% | 43 66.2% | 158 63.5% | 50 72.5% | 54 73.0% | 9 37.5% | 14 48.3% | 41 74.5% | 27 67.5% | 195 67.0% | 28 58.3% |
| 無回答 | 22 4.1% | 1 3.6% | 0 0.0% | 1 3.6% | 1 3.8% | 0 0.0% | 1 4.5% | 0 0.0% | 2 3.1% | 6 2.4% | 2 2.9% | 6 8.1% | 1 4.2% | 1 3.4% | 3 5.5% | 3 7.5% | 16 5.5% | 1 2.1% |
| (回答企業数) | 540 | 28 | 33 | 28 | 26 | 20 | 22 | 27 | 65 | 249 | 69 | 74 | 24 | 29 | 55 | 40 | 291 | 48 |

(3) 従業員規模別

従業員規模別にみると、すべての規模で「計画はない」の比率が高くなった。

そのような中で、「計画がある」と回答した比率が最も高いのは50～99人で38.5%、次いで100人以上の37.5%、20～29人の23.6%となっている。規模の大きい企業ほど、設備投資に積極的なことがうかがえる。

(表2)

・表2. 平成17年度の設備投資計画(従業員規模別)

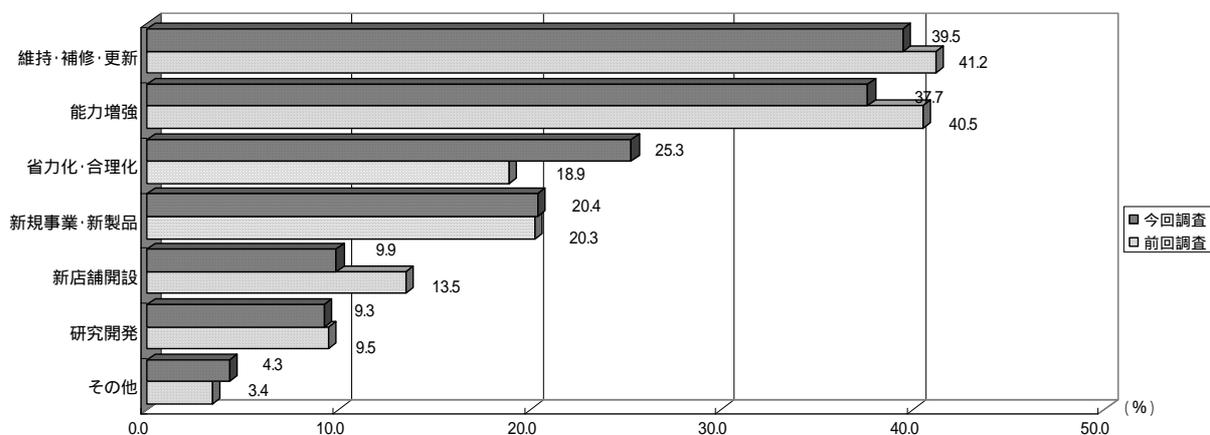
| | 全 体 | 0～4 人 | 5～9 人 | 10～19 人 | 20～29 人 | 30～49 人 | 50～99 人 | 100人 以上 | 無回答 |
|---------|--------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|
| 計画がある | 86 15.9% | 4 3.6% | 11 10.1% | 13 11.9% | 13 23.6% | 12 19.4% | 20 38.5% | 12 37.5% | 1 10.0% |
| 検討中 | 79 14.6% | 10 9.0% | 14 12.8% | 18 16.5% | 12 21.8% | 8 12.9% | 10 19.2% | 6 18.8% | 1 10.0% |
| 計画はない | 353 65.4% | 90 81.1% | 77 70.6% | 75 68.8% | 29 52.7% | 41 66.1% | 21 40.4% | 13 40.6% | 7 70.0% |
| 無回答 | 22 4.1% | 7 6.3% | 7 6.4% | 3 2.8% | 1 1.8% | 1 1.6% | 1 1.9% | 1 3.1% | 1 10.0% |
| (回答企業数) | 540 | 111 | 109 | 109 | 55 | 62 | 52 | 32 | 10 |

2 設備投資の目的

(1) 全体

「計画がある」、「検討中」と回答した企業に、設備投資の目的についてたずねたところ、「維持・補修・更新」が39.5%で最も高くなり、以下「能力増強」(37.7%)、「省力化・合理化」(25.3%)の順となっている。「維持・補修・更新」と「能力増強」は、前回調査よりそれぞれポイントが減少したが、「省力化・合理化」については、前回(18.9%)から6.4ポイント上昇している。(図2)

・図2. 設備投資目的



(2) 業種別

業種別にみると、14業種中7業種で「維持・補修・更新」の比率が最も高くなった。飲食店、宿泊業は84.6%で最も比率が高く、次いでサービス(54.5%)、窯業、化学、建設(それぞれ50.0%)の順となった。「能力増強」の比率が高いのは西陣(66.7%)で、以下その他の製造業(60.0%)、機械(58.3%)の順となっている。「省力化・合理化」の比率が高いのは窯業(50.0%)、印刷(41.7%)となっている。

観光関連企業でも「維持・補修・更新」の比率が最も高く68.4%となった。

・表3. 設備投資目的(業種別)

| | 全体 | 製造業 | | | | | | | | | | 非製造業 | | | | | | | 観光 |
|----------|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-------------|-------------|------------|------------|------------|-------------|------------|------------|-------------|-------------|----|
| | | 西陣 | 染色 | 印刷 | 窯業 | 化学 | 金属 | 機械 | その他の製造業 | 計 | 卸売 | 小売 | 情報通信業 | 飲食店・宿泊業 | サービス | 建設 | 計 | | |
| 能力増強 | 61 37.7% | 2 66.7% | 3 33.3% | 5 41.7% | 2 25.0% | 4 40.0% | 4 40.0% | 7 58.3% | 12 60.0% | 39 46.4% | 4 23.5% | 4 28.6% | 5 38.5% | 2 15.4% | 3 27.3% | 4 40.0% | 22 28.2% | 4 21.1% | |
| 維持・補修・更新 | 64 39.5% | 1 33.3% | 3 33.3% | 2 16.7% | 4 50.0% | 5 50.0% | 4 40.0% | 4 33.3% | 5 25.0% | 28 33.3% | 5 29.4% | 3 21.4% | 6 46.2% | 11 84.6% | 6 54.5% | 5 50.0% | 36 46.2% | 13 68.4% | |
| 省力化・合理化 | 41 25.3% | 0 0.0% | 2 22.2% | 5 41.7% | 4 50.0% | 4 40.0% | 3 30.0% | 3 25.0% | 6 30.0% | 27 32.1% | 3 17.6% | 4 28.6% | 4 30.8% | 0 0.0% | 0 0.0% | 3 30.0% | 14 17.9% | 3 15.8% | |
| 新規事業・新製品 | 33 20.4% | 1 33.3% | 4 44.4% | 4 33.3% | 0 0.0% | 2 20.0% | 2 20.0% | 2 16.7% | 5 25.0% | 20 23.8% | 6 35.3% | 2 14.3% | 2 15.4% | 2 15.4% | 1 9.1% | 0 0.0% | 13 16.7% | 3 15.8% | |
| 新店舗開設 | 16 9.9% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 8.3% | 1 12.5% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 16.7% | 2 5.0% | 5 6.0% | 4 23.5% | 5 35.7% | 1 7.7% | 0 0.0% | 1 9.1% | 0 0.0% | 11 14.1% | 1 5.3% | |
| 研究開発 | 15 9.3% | 1 33.3% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 3 30.0% | 4 40.0% | 0 0.0% | 1 5.0% | 9 10.7% | 0 0.0% | 4 30.8% | 1 7.7% | 0 0.0% | 1 10.0% | 1 7.7% | 6 7.7% | 0 0.0% | |
| その他 | 7 4.3% | 1 33.3% | 2 22.2% | 0 0.0% | 2 25.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 5 6.0% | 0 0.0% | 1 7.1% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 9.1% | 0 0.0% | 2 2.6% | 0 0.0% | |
| (回答企業数) | 162 | 3 | 9 | 12 | 8 | 10 | 10 | 12 | 20 | 84 | 17 | 14 | 13 | 13 | 11 | 10 | 78 | 19 | |
| 無回答 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | |

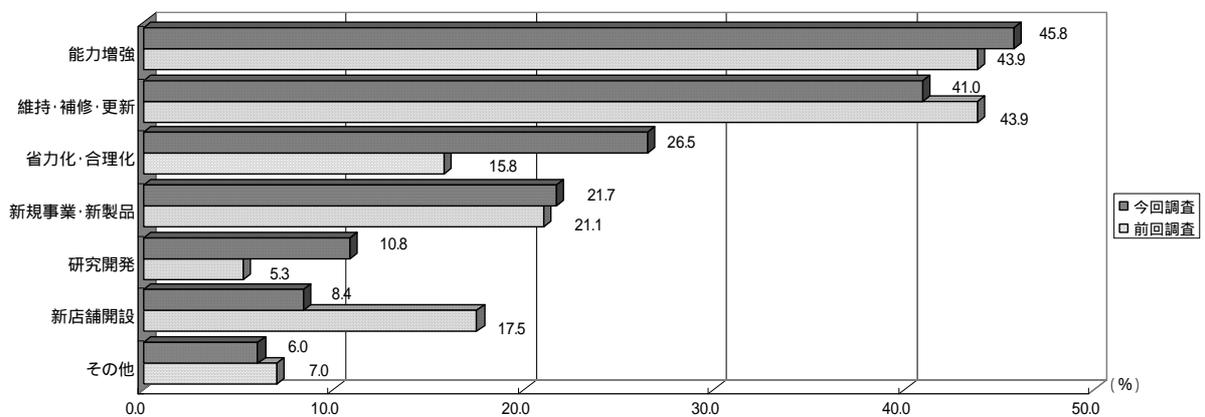
(3) 従業員規模別

従業員規模別にみると、「維持・補修・更新」の比率が最も高いのは、100人以上（55.6%）で、以下10～19人（53.3%）、50～99人（40.0%）の順となった。また、「能力増強」の比率が最も高いのは20～29人（56.0%）となった。（表4）

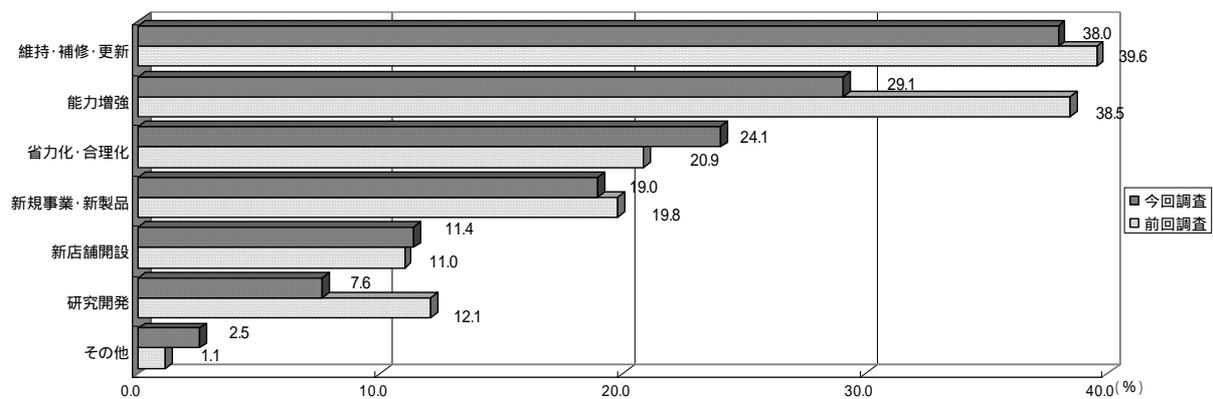
・表4. 設備投資目的（従業員規模別）

| | 全体 | 0～4人 | 5～9人 | 10～19人 | 20～29人 | 30～49人 | 50～99人 | 100人以上 | 無回答 |
|----------|-------------|------------|------------|-------------|-------------|------------|-------------|-------------|------------|
| 能力増強 | 61 37.7% | 2 14.3% | 9 37.5% | 7 23.3% | 14 56.0% | 7 36.8% | 12 40.0% | 9 50.0% | 1 50.0% |
| 維持・補修・更新 | 64 39.5% | 3 21.4% | 7 29.2% | 16 53.3% | 8 32.0% | 7 36.8% | 12 40.0% | 10 55.6% | 1 50.0% |
| 省力化・合理化 | 41 25.3% | 4 28.6% | 4 16.7% | 7 23.3% | 7 28.0% | 3 15.8% | 8 26.7% | 8 44.4% | 0 0.0% |
| 新規事業・新製品 | 33 20.4% | 5 35.7% | 6 25.0% | 5 16.7% | 3 12.0% | 4 21.1% | 7 23.3% | 3 16.7% | 0 0.0% |
| 新店舗開設 | 16 9.9% | 2 14.3% | 1 4.2% | 2 6.7% | 2 8.0% | 2 10.5% | 4 13.3% | 2 11.1% | 1 50.0% |
| 研究開発 | 15 9.3% | 1 7.1% | 0 0.0% | 3 10.0% | 2 8.0% | 4 21.1% | 4 13.3% | 1 5.6% | 0 0.0% |
| その他 | 7 4.3% | 2 14.3% | 1 4.2% | 0 0.0% | 1 4.0% | 1 5.3% | 1 3.3% | 1 5.6% | 0 0.0% |
| （回答企業数） | 162 | 14 | 24 | 30 | 25 | 19 | 30 | 18 | 2 |
| 無回答 | 3 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |

参考図1. 設備投資目的 - 設備投資計画がある企業 -



参考図 2.設備投資目的 - 設備投資を検討中の企業 -



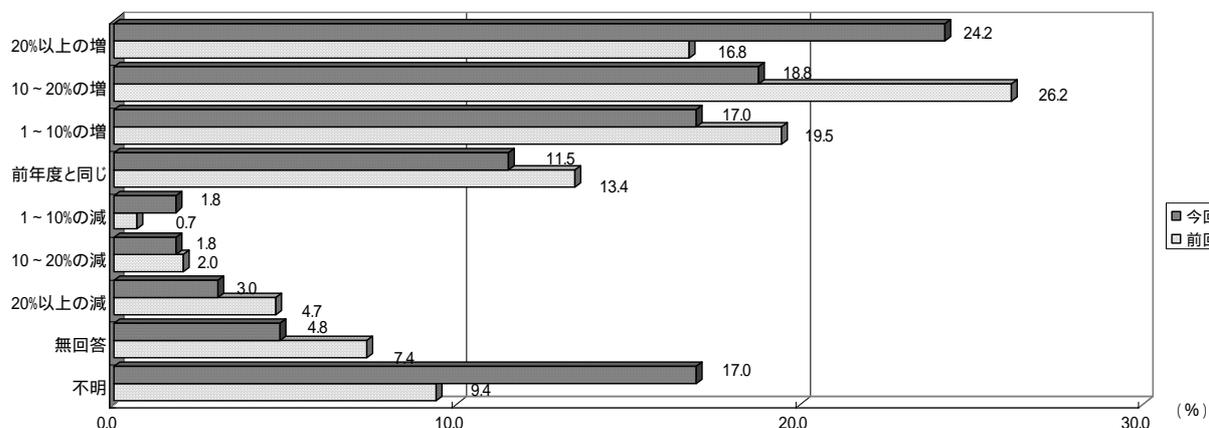
3 設備投資額の対前年度伸び率

(1) 全体

「計画がある」、「検討中」と回答した企業に、設備投資額の対前年度比についてたずねたところ、「20%以上の増」との回答が24.2%で最も比率が高く、前年の16.8%から7.4ポイント上昇した。以下、「10～20%の増」が18.8%、「1～10%の増」が17.0%の順となり、「増加」の回答が上位を占めた。

「20%以上の増」の比率は前回比7.4ポイント上昇となっているが、「前年度の投資額が少なかった分、増加した」（山科区/卸売）、「昨年度は新店舗の開設がなかったため」（右京区/酒類販売）など、前年度の反動も要因の一つとして上げることができよう。（図3）

・図3. 設備投資額の対前年度比



(2) 業種別

業種別にみると、「20%以上の増」の比率が高かったのは、卸売(41.2%)で、以下その他の製造業(40.0%)、染色(33.3%)の順となった。観光関連企業では「20%以上の増」の比率が36.8%となり、以下「前年度と同じ」、「10～20%の増」(それぞれ21.1%)、「20%以上の減」(10.5%)の順となった。（表5）

・表5. 設備投資額の対前年度伸び率（業種別）

| | 全体 | 製造業 | | | | | | | | | | 非製造業 | | | | | | | 観光 |
|----------|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|-------------|-------------|------------|----|
| | | 西陣 | 染色 | 印刷 | 窯業 | 化学 | 金属 | 機械 | その他の製造業 | 計 | 卸売 | 小売 | 情報通信業 | 飲食店、宿泊業 | サービス | 建設 | 計 | | |
| 20%以上の増 | 40 24.2% | 0 0.0% | 3 33.3% | 3 25.0% | 1 12.5% | 2 20.0% | 3 30.0% | 3 23.1% | 8 40.0% | 23 27.1% | 7 41.2% | 2 14.3% | 3 21.4% | 3 21.4% | 1 9.1% | 1 10.0% | 17 21.3% | 7 36.8% | |
| 10～20%の増 | 31 18.8% | 1 33.3% | 1 11.1% | 3 25.0% | 1 12.5% | 1 10.0% | 2 20.0% | 2 15.4% | 4 20.0% | 15 17.6% | 3 17.6% | 3 21.4% | 3 7.1% | 1 27.3% | 3 30.0% | 16 20.0% | 4 21.1% | | |
| 1～10%の増 | 28 17.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 2 16.7% | 3 37.5% | 3 30.0% | 0 0.0% | 3 23.1% | 2 10.0% | 13 15.3% | 3 17.6% | 4 28.6% | 4 28.6% | 1 7.1% | 3 27.3% | 0 0.0% | 15 18.8% | 0 0.0% | |
| 前年度と同じ | 19 11.5% | 1 33.3% | 1 11.1% | 1 8.3% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 2 10.0% | 5 5.9% | 1 5.9% | 2 14.3% | 1 7.1% | 4 28.6% | 3 30.0% | 14 17.5% | 4 21.1% | | |
| 1～10%の減 | 3 1.8% | 0 0.0% | 1 11.1% | 0 0.0% | 0 0.0% | 2 20.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 3 3.5% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | |
| 10～20%の減 | 3 1.8% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 8.3% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 5.0% | 2 2.4% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 7.1% | 0 0.0% | 1 1.3% | 1 5.3% | | |
| 20%以上の減 | 5 3.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 8.3% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 10.0% | 0 0.0% | 1 5.0% | 3 3.5% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 7.1% | 0 10.0% | 2 2.5% | 2 10.5% | | |
| 不明 | 28 17.0% | 0 0.0% | 2 22.2% | 1 8.3% | 2 25.0% | 1 10.0% | 3 30.0% | 4 30.8% | 2 10.0% | 15 17.6% | 2 11.8% | 3 21.4% | 2 14.3% | 3 21.4% | 1 9.1% | 2 20.0% | 13 16.3% | 0 0.0% | |
| 無回答 | 8 4.8% | 1 33.3% | 1 11.1% | 0 0.0% | 1 12.5% | 1 10.0% | 1 10.0% | 1 7.7% | 1 0.0% | 6 7.1% | 1 5.9% | 0 0.0% | 1 7.1% | 0 0.0% | 0 0.0% | 2 2.5% | 1 5.3% | | |
| (回答企業数) | 165 | 3 | 9 | 12 | 8 | 10 | 10 | 13 | 20 | 85 | 17 | 14 | 14 | 14 | 11 | 10 | 80 | 19 | |

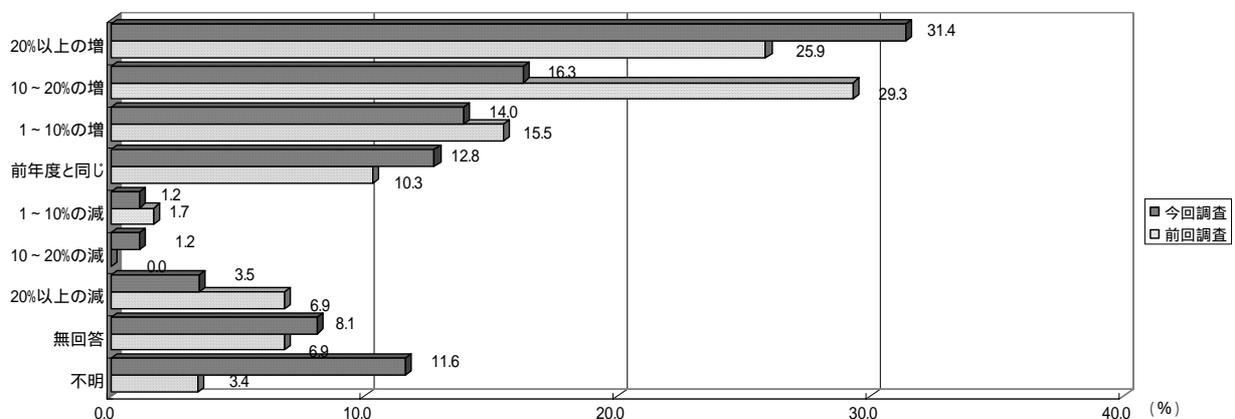
(3) 従業員規模別

従業員規模別にみると、「20%以上の増」の比率が最も高かったのは、30～49人（45.0%）で、以下50～99人（33.3%）、100人以上（27.8%）の順となった。（表6）

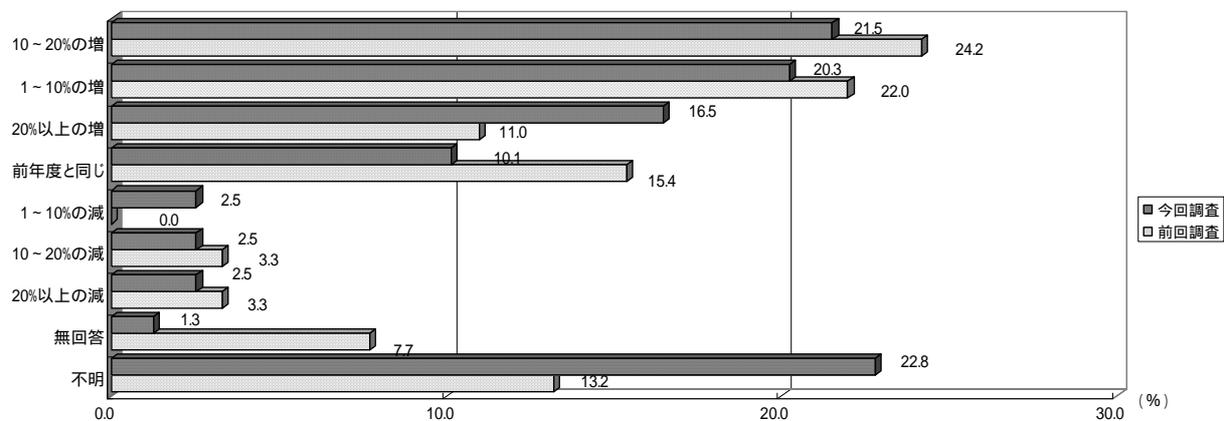
・表6. 設備投資額の対前年度比（従業員規模別）

| | 全体 | 0～4人 | 5～9人 | 10～19人 | 20～29人 | 30～49人 | 50～99人 | 100人以上 | 無回答 |
|----------|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|-------------|------------|------------|
| 20%以上の増 | 40 24.2% | 1 7.1% | 5 20.0% | 6 19.4% | 4 16.0% | 9 45.0% | 10 33.3% | 5 27.8% | 0 0.0% |
| 10～20%の増 | 31 18.8% | 2 14.3% | 7 28.0% | 6 19.4% | 5 20.0% | 1 5.0% | 6 20.0% | 3 16.7% | 1 50.0% |
| 1～10%の増 | 28 17.0% | 3 21.4% | 4 16.0% | 5 16.1% | 4 16.0% | 5 25.0% | 4 13.3% | 3 16.7% | 0 0.0% |
| 前年度と同じ | 19 11.5% | 0 0.0% | 1 4.0% | 7 22.6% | 4 16.0% | 2 10.0% | 2 6.7% | 2 11.1% | 1 50.0% |
| 1～10%の減 | 3 1.8% | 2 14.3% | 0 0.0% | 1 3.2% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% |
| 10～20%の減 | 3 1.8% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 4.0% | 0 0.0% | 1 3.3% | 1 5.6% | 0 0.0% |
| 20%以上の減 | 5 3.0% | 0 0.0% | 1 4.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 2 6.7% | 2 11.1% | 0 0.0% |
| 不明 | 28 17.0% | 6 42.9% | 6 24.0% | 4 12.9% | 6 24.0% | 2 10.0% | 2 6.7% | 2 11.1% | 0 0.0% |
| 無回答 | 8 4.8% | 0 0.0% | 1 4.0% | 2 6.5% | 1 4.0% | 1 5.0% | 3 10.0% | 0 0.0% | 0 0.0% |
| (回答企業数) | 165 | 14 | 25 | 31 | 25 | 20 | 30 | 18 | 2 |

参考図3. 設備投資額の対前年度比 - 設備投資計画がある企業 -



参考図 4. 設備投資額の対前年度比 - 設備投資を検討中の企業 -



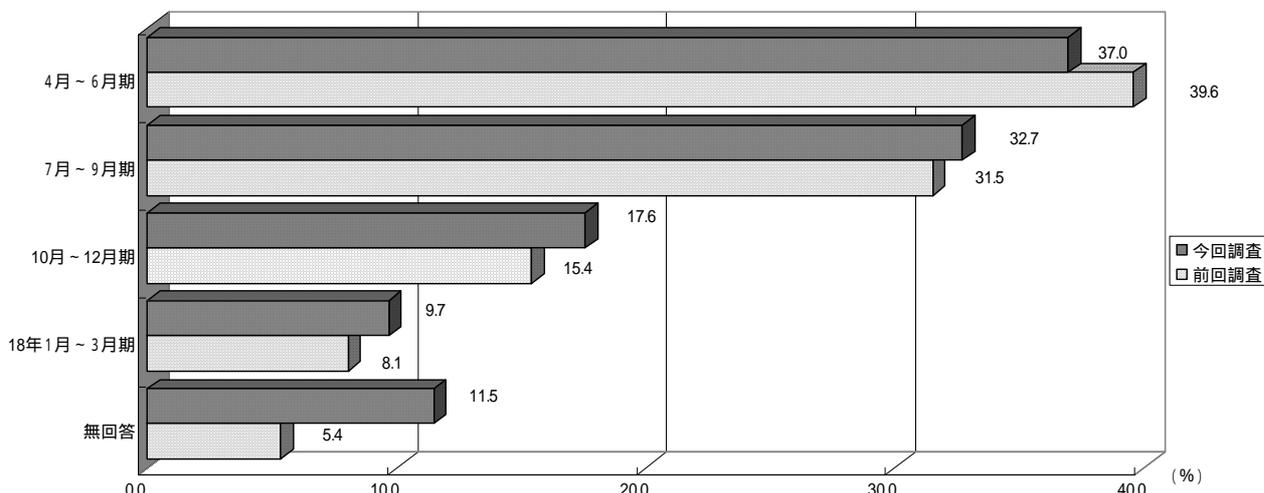
4 設備投資計画時期

(1) 全体

「計画がある」、「検討中」と回答した企業に、設備投資計画時期についてたずねたところ、「4月～6月期」との回答が37.0%で最も高く、以下「7月～9月期」(32.7%)、「10月～12月期」(17.6%)、「平成18年1月～3月期」(9.7%)の順となった。

「4月～6月期」の回答は前回比2.6ポイントの減少となり、逆に「7月～9月期」の回答は同1.2ポイント上昇となったが、期初に設備投資を予定する流れは変わらないといえよう。ただ、例年と比べ無回答の比率が高く、原油価格の動向など不安定材料が多いため、設備投資時期を決めかねている企業が多いとも考えられる。(図4)

・図4. 設備投資の計画時期



(2) 業種別

業種別に見ると、14業種中10業種で、「4月～6月期」の比率が高くなっている。比率が最も高いのは染色(55.6%)で、以下金属、飲食店、宿泊業、建設(それぞれ50.0%)、機械(46.2%)の順となっている。観光関連企業では「7月～9月期」が47.4%で最も高くなっている。(表7)

・表7. 設備投資の計画時期(業種別)

| | 全体 | 製造業 | | | | | | | | | | 非製造業 | | | | | | | 観光 |
|-----------|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|-------------|-------------|------------|----|
| | | 西陣 | 染色 | 印刷 | 窯業 | 化学 | 金属 | 機械 | その他の製造業 | 計 | 卸売 | 小売 | 情報通信業 | 飲食店・宿泊業 | サービス | 建設 | 計 | | |
| 4月～6月期 | 61 37.0% | 1 33.3% | 5 55.6% | 3 25.0% | 2 25.0% | 2 20.0% | 5 50.0% | 6 46.2% | 3 15.0% | 27 31.8% | 7 41.2% | 6 42.9% | 7 50.0% | 3 27.3% | 5 50.0% | 34 42.5% | 6 31.6% | | |
| 7月～9月期 | 54 32.7% | 1 33.3% | 2 22.2% | 6 50.0% | 2 25.0% | 4 40.0% | 3 30.0% | 5 38.5% | 4 20.0% | 27 31.8% | 3 17.6% | 5 35.7% | 4 28.6% | 6 42.9% | 4 36.4% | 5 50.0% | 27 33.8% | 9 47.4% | |
| 10月～12月期 | 29 17.6% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 8.3% | 2 25.0% | 1 10.0% | 0 30.0% | 4 30.8% | 7 35.0% | 18 21.2% | 4 23.5% | 2 14.3% | 2 14.3% | 0 0.0% | 3 27.3% | 0 0.0% | 11 13.8% | 1 5.3% | |
| 18年1月～3月期 | 16 9.7% | 0 0.0% | 0 0.0% | 2 16.7% | 1 12.5% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 7.7% | 2 10.0% | 6 7.1% | 2 11.8% | 4 28.6% | 0 0.0% | 2 14.3% | 2 18.2% | 0 0.0% | 10 12.5% | 5 26.3% | |
| 無回答 | 19 11.5% | 1 33.3% | 2 22.2% | 0 0.0% | 1 12.5% | 3 30.0% | 1 10.0% | 1 7.7% | 4 20.0% | 13 15.3% | 2 11.8% | 0 0.0% | 3 21.4% | 1 7.1% | 0 0.0% | 6 7.5% | 0 0.0% | | |
| (回答企業数) | 165 | 3 | 9 | 12 | 8 | 10 | 10 | 13 | 20 | 85 | 17 | 14 | 14 | 14 | 11 | 10 | 80 | 19 | |

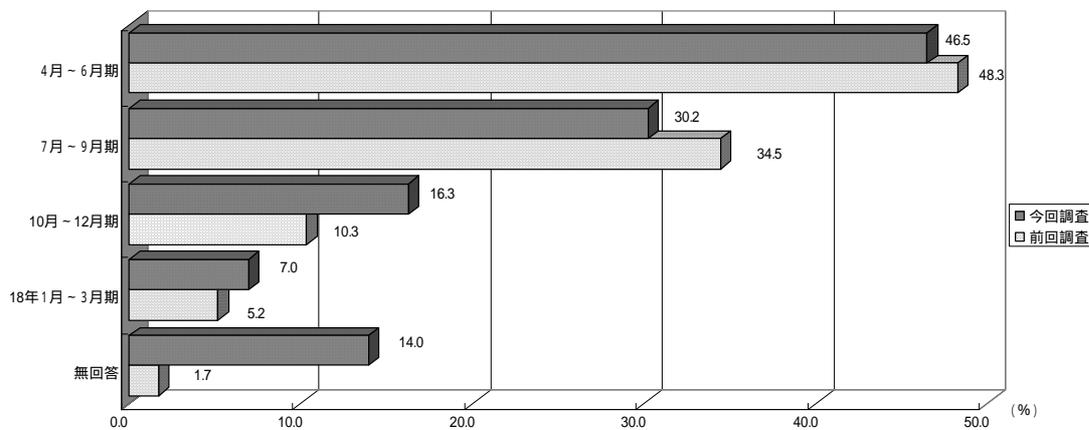
(3) 従業員規模別

従業員規模別に見ると、「4月～6月期」の回答比率が最も高かったのは30～49人(45.0%)で、以下10～19人(38.7%)、50～99人(36.7%)となっている。従業員規模が0～4人の企業では、「7月～9月期」が42.9%で最も高くなっている。(表8)

・表8. 設備投資の計画時期(従業員規模別)

| | 全体 | 0～4人 | 5～9人 | 10～19人 | 20～29人 | 30～49人 | 50～99人 | 100人以上 | 無回答 |
|-----------|-------------|------------|------------|-------------|------------|------------|-------------|------------|------------|
| 4月～6月期 | 61 37.0% | 5 35.7% | 8 32.0% | 12 38.7% | 9 36.0% | 9 45.0% | 11 36.7% | 6 33.3% | 1 50.0% |
| 7月～9月期 | 54 32.7% | 6 42.9% | 9 36.0% | 10 32.3% | 9 36.0% | 5 25.0% | 9 30.0% | 6 33.3% | 0 0.0% |
| 10～12月期 | 29 17.6% | 1 7.1% | 2 8.0% | 6 19.4% | 3 12.0% | 5 25.0% | 5 16.7% | 7 38.9% | 0 0.0% |
| 18年1月～3月期 | 16 9.7% | 1 7.1% | 5 20.0% | 2 6.5% | 1 4.0% | 1 5.0% | 2 6.7% | 3 16.7% | 1 50.0% |
| 無回答 | 19 11.5% | 2 14.3% | 1 4.0% | 4 12.9% | 3 12.0% | 3 15.0% | 4 13.3% | 2 11.1% | 0 0.0% |
| (回答企業数) | 165 | 14 | 25 | 31 | 25 | 20 | 30 | 18 | 2 |

参考図5. 設備投資の計画時期 - 設備投資計画がある企業 -



参考図6. 設備投資の計画時期 - 設備投資を検討中の企業 -

